

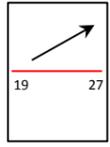
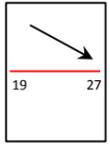
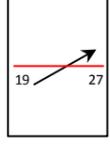
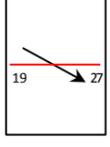
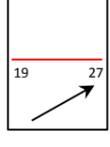
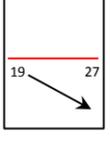
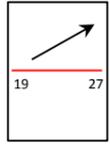
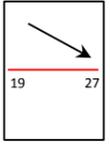
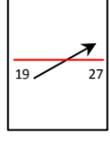
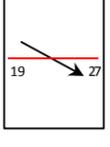
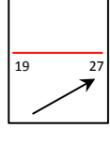
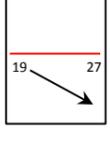
# 学力状況の経年変化 (平成 19-27 年度)

## —全国学力・学習状況調査の平均正答率から—

・全国調査における全教科・区分(理科除く)の平均正答率を合算したのち、対全国比を算出してH19とH27の変化を比較した。【※対全国比＝各市町村の平均正答率÷全国の平均正答率】

・本資料の分類は、H19とH27の2点での各市町村の数値の変化のみを比較したもので、H19からH27までの9年間の推移を表したものではない。

・H27の対全国比がH26より上昇した場合は「△」、下降した場合は「▼」を記した。  
 ※調査に参加した学校が小学校・中学校それぞれ1校のみの町村については掲載していない。  
 ※全国調査により測定できるのは学力の特定の一部分であり、教育活動の一側面に過ぎない。

|     |                 | 平均正答率が H19 より上昇  | 平均正答率が H19 より下降   |
|-----|-----------------|--|---|
| 小学校 | 上位で変化<br>全国平均より |  △河南町 △池田市 △豊中市 △吹田市 ▼茨木市 △箕面市<br>▼島本町  |  ▼豊能町  |
|     | またいで変化<br>全国平均を |  △岬町 △高槻市 △河内長野市  |  △交野市 △枚方市 ▼熊取町 ▼能勢町   |
|     | 下位で変化<br>全国平均より |  △千早赤阪村 △泉南市 ▼寝屋川市 △堺市 △羽曳野市<br>▼門真市 △貝塚市 △藤井寺市 △泉大津市 ▼大阪市<br>▼大東市 ▼大阪狭山市   |  ▼守口市 ▼泉佐野市 △和泉市 △松原市 △東大阪市<br>▼摂津市 △富田林市 △四條畷市 ▼岸和田市 △阪南市<br>△高石市 △八尾市 ▼忠岡町 ▼柏原市 ▼太子町 |
| 中学校 | 上位で変化<br>全国平均より |  △箕面市 △吹田市 △島本町 ▼大阪狭山市 △豊能町<br>△池田市   |    |
|     | またいで変化<br>全国平均を |  △高石市 △高槻市 △交野市 △茨木市 △豊中市<br>△熊取町 △河内長野市 △富田林市 △枚方市   |    |
|     | 下位で変化<br>全国平均より |  △門真市 △大東市 △松原市 △阪南市 △泉大津市 △四條畷市<br>△八尾市 △羽曳野市 △藤井寺市 △貝塚市 △寝屋川市 △堺市<br>△東大阪市 △岸和田市 △守口市 △和泉市 △大阪市 △泉南市<br>△摂津市 △能勢町 ▼泉佐野市 |  △柏原市  |